



## 初夏のあぶくま路をSL列車が快走

5月22・23日磐越東線沿線活性化のため、小野町が加入している田村地方町村会が中心となり、蒸気機関車C11の牽引によるSL列車が36年ぶりに運行されました。

小野新町駅では、小野中学校3年生根本佳奈さん・鈴木健之君が22日に一日駅長をつとめました。また、22・23日は歓迎行事としてカルミヤの会（会長：上野豊子氏）が、大正琴を演奏しました。

これに先立って試運転が行われ、沿線の自治体で体験試乗を実施。いわき市川前駅までの間でしたが小野新町小学校4年生も乗車しました。児童たちは初めてのSL列車に乗り込み、警笛の音におおはしゃぎ☆☆☆。なお日程は未定ですが、秋にも同様にSL運行を予定しています。

## 小野中生・河川清掃を実施

5月11日、小野中学校全校生徒は、夏井川友の会（会長：高橋宗彦氏）の活動の一環として右支夏井川の河川清掃活動を行いました。

高橋会長の趣旨説明と諸注意の後、役場裏から平舘地区までの流域で、前日の雨の影響で若干増水し作業は難航しましたが約2時間にわたり美化活動を展開し、ふるさとの自然を守ることを学習しました。

本来自然の中にごみはないもの。捨てる努力よりも捨てる努力、綺麗にすることよりも汚さぬマナーの大切さ、生徒が一人ひとりの胸に刻んだ初夏の一日でした。

